

# 17-1高分子と水・分離に関する研究会

## 2017年度界面動電現象研究会

### 主題 =コロイドと高分子の科学の歴史を考える

<趣旨> 混沌とした現代社会において研究活動の立ち位置を知るうえで歴史を学ぶことは大切です。次の一步を考える目的から、2017年度の界面動電現象研究会と高分子と水・分離に関する研究会との合同研究会は、上記の主題を取り扱うことにしました。とくに、界面動電現象の現代的視点を捉える目的で、古典的な話題のなかに化学や物理学のみならず実用的な農学や環境の話題と流体力学的な立場からの検討を加えてみたいと考えています。

**主催** 高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会  
**共催** 界面動電現象研究会 筑波大学リサーチユニット生物資源コロイド工学  
**協賛** 日本化学会 日本分析化学会 応用物理学会 化学工学会 繊維学会 繊維機械学会 電気化学会 日本農芸化学会 日本生化学会 日本包装技術協会 日本機械学会 日本鉄鋼協会 日本膜学会 日本水環境学会 日本油化学会 土壌物理学会 日本レオロジー学会 色材協会 化学史学会  
**日時** 平成30年3月6日(火) 10:00 ~18:00  
**会場** 筑波大学東京キャンパス文京校舎 134 講義室 (〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1)  
**交通** 地下鉄丸の内線茗荷谷駅下車徒歩5分

#### プログラム

- < 9:40~ 9:50 > 開会挨拶 (界面動電現象研究会) 足立 泰久  
< 9:50~10:50 >  
1) 高分子科学の始まりーシュタウディンガーと桜田一郎、誰が最初に「高分子」と言ったか (日本大学生物資源科学部) 古川 安  
< 11:00~12:00 >  
2) 初めてコロイド粒子を見たジグモンディーと初めて(?)分子の存在を実証したスヴェドベリ (東京理科大学名誉教授) 北原 文雄  
< 13:30~14:00 >  
3) 界面動電現象の発見とその周辺 (筑波大学生命環境系) 小林 幹佳  
< 14:00~14:30 >  
4) 160年前にファラデーが金コロイドから洞察したこと (ライオン) 安部 裕  
< 14:30~15:15 >  
5) 誘電分光の100年ーデバイ、水島からコール学派、広帯域解析まで (東海大学理学部) 八木原 晋  
< 15:30~16:20 >  
6) スモールコフスキー以降の界面動電現象理論の歴史 (東京理科大学名誉教授) 大島 広行  
< 16:20~17:00 >  
7) アインシュタインに始まるコロイド流体物性論 (筑波大学生命環境系) 足立 泰久  
< 17:10~17:30 > 総合討論  
< 17:30~17:35 > 閉会挨拶 (高分子と水・分離に関する研究会) 八木原 晋

#### 参加要領

- 1) 定員 100名
- 2) 参加費(税込) 企業 10,800円 大学・官公庁 5,400円 学生 2,160円  
名誉会員・終身会員・フェロー・ゴールド会員・シニア会員 2,160円  
高分子と水・分離に関する研究会メンバー無料
- 3) 申込方法 学会ホームページ <https://www.spsj.or.jp/entry/> からお申込  
参加証、請求書(希望者のみ)を順次送付いたします。参加費は3月6日までにお振込ください。  
※振込手数料は振込人にてご負担くださいますようお願いいたします。
- 4) 振込先 銀行振込<三菱東京UFJ銀行銀座支店(普通)1126232 公益社団法人 高分子学会>  
郵便振替<00110-6-111688 公益社団法人 高分子学会>
- 5) その他 プログラムは予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

**問合せ先** 高分子学会 17-1 高分子と水・分離に関する研究会係  
〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F  
電話 03-5540-3771 FAX 03-5540-3737

行事参加申込 QR コード  
<https://www.spsj.or.jp/entry/>

